0707874HB8205

MITSUBISHI

三菱クリーンコンパック換気扇
三菱フィルターコンパック換気扇（台所用）

20㎝・25㎝

取付工事・取扱説明書

正しく安全に取付けて、お使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお「安全のために必ず守ること」は取付工事上、および使用上大切なことですので必ず事前にご確認ください。

■新規取付時、壁穴工事はお買上げの販売店または専門の工事店さまが実施してください。
■配線工事は電気工事士の方が実施してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

形名によって取付工事が異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。

工事店さま
取付工事終了後、正しい工事ができたかを確認してください。なお、この説明書は必ずお客さまにお渡しください。

お客さま
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同封の「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

■クリーンコンパック換気扇

	形名	用途	シャッター方式	運転方式	電気工事
スタンダードタイプ	EX-201L EX-251L	台所 居間 事務所	連動式	引きひも	AC 100V コンセント
	EX-20LP5 EX-25LP5				

■フィルターコンパック換気扇（台所用）

	形名	交換用フィルター	シャッター方式	運転方式	電気工事
ワンタッチ交換形	EX-201LF	P-20XFタイプ	連動式	引きひも	AC 100V コンセント
	EX-251LF	P-25XFタイプ			

安全のために必ず守ること

お客さまへ　誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止
- **ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入・切しない**
  爆発・引火の原因。
- **電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない**
  火災や感電の原因。
- **交流 100 V以外では使用しない**
  火災や感電の原因。

水ぬれ禁止
- **製品を水につけたり、水をかけたりしない**
  ショートや感電の原因。

分解禁止
- **分解・改造はしない**
  火災・感電・けがの原因。
  分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。

指示に従う
- **お手入れの際、電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く**
  火災の原因。

プラグを抜く
- **お手入れの際は、電源プラグを抜くか、分電盤ブレーカーを切る**
  感電・けがの原因。

ぬれ手禁止
- **ぬれた手で電源プラグを抜差ししない**
  感電・けがの原因。

⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止
- **本体に異常な振動が発生した場合は使用しない**
  本体や部品の落下によりけがの原因。
- **引きひもを急に引っぱったり、斜めに引っぱらない**
  引きひもが取れて調理器具等の高温部や炎に手などが触れ、火傷・けがの原因。

接触禁止
- **運転中は、羽根の中に指や物を入れない**
  けがの原因。

指示に従う
- **羽根や部品の取付けは確実に行う**
  部品が落下し、けがをする原因。

指示に従う
- **お手入れの際は手袋を着用する**
  けがの原因。
- **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く**
  感電やショートして発火の原因。

プラグを抜く
- **長時間ご使用にならないときには、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る**
  絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

お願い　**■炎をあげて調理をしないでください**
- 立炎するような調理をされますと、交換形（樹脂製）フィルタータイプでは変形したり、溶けて穴があく場合がありますので、再生形（金属製）フィルタータイプをご使用ください。

工事店さまへ　誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止
- **改造しない**
  火災・感電の原因。

指示に従う
- **メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に取付ける場合、換気扇金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取付ける**
  漏電した場合発火の原因。
- **台所に取付ける場合は調理時に安全に操作できる位置（引きひもを確実にまっすぐ下に引ける位置）に取付ける**
  火傷・けがの原因。

⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止
- **天井には取付けない**
  落下によりけがの原因。
- **高温（室内温度 40℃以上）になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所では使用しない**
  火災の原因。

浴室取付禁止
- **浴室など湿気の多い場所や結露する場所では使用しない**
  感電・故障の原因。

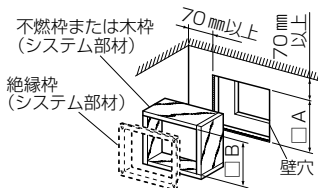
指示に従う
- **本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う**
  落下によりけがの原因。
- **取付の際は必ず手袋を着用する**
  けがの原因。
- **配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う**
  接続不良や誤った配線工事は感電や火災の原因。

お願い　**■取付環境**
- フード内には取付けないでください。
  製品の寿命が短くなります
- 下記の場所には取付けないでください。製品の寿命が短くなります。
  - 温泉地　・塩害地域　・薬品工場　・養鶏・養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所
  - ３階以上の高層住宅・高気密住宅（換気ができなくなります）　・業務用厨房
- 雨水の直接かかる場所では雨水が浸入することがありますので、専用ウェザーカバーをご使用ください。
- ダクト接続はできません。

■換気扇の取付場所
- 天井・壁から 70 ㎜以上、コンロから１ｍ以上、ガス湯沸器横 50 ㎝以上離れたところに取付けてください。
- 空気の流れが必要なため換気扇の反対側に出入口・窓などがあるところに取付けてください。
- カーテン・ひもなどが触れるおそれのない場所に取付けてください。

壁穴工事・電気工事

販売店・工事店さま用

壁穴・木枠の寸法

※木枠の室内側の面が壁面と同一面になるように施工してください。パネル落下の原因になります。

壁穴の寸法は木枠（不燃枠）の厚さに応じ異なりますが板厚20 mmの場合下表の寸法となります。

単位（mm）

機　種	A	B
20 cmタイプ	290	250
25 cmタイプ	340	300

※木枠の内寸法Bは、うちわボルト取付の場合±5、木ネジ取付の場合$^{0}_{-5}$の範囲内で施工してください。

電気工事

コンセント工事 右記の①、②のいずれかを実施してください。	①専用コンセントを設ける場合換気扇近くに設けてください。 ②換気扇内部にコンセントを設ける場合別売のシステム部材のコンセント取付金具（P-1X）が必要です。 コンセント取付金具の説明書を参照してください。

■埋込コンセントの取付ボックスは、JIS C8340に規定の市販品を利用してください。

木枠作りのポイント

板厚20 mm以上で室外側下部に約5°の傾斜をつける…雨水浸入防止。木枠内のり寸法が小さい木枠に取付けると本体が変形したり、シャッターが動作しないことがあります。

壁穴位置

天井、壁から70 mm以上離す。必ず床面から1800 mm以上のメンテナンス可能な位置に取付ける。

取付方法

1 フィルター・スピンナー・羽根・パネルをはずす

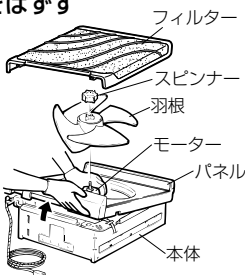
- パネルはスピンナー・羽根をはずしてからモーターを押さえてパネルのコーナー部分を持上げてはずす。

フィルター
スピンナー
羽根
モーター
パネル
本体

⚠注意

- **取付けの際は手袋を着用する**
  けがの原因。

お願い

シャッターを開いたまま床などに置かないでください。

2 本体を取付ける

- 「うちわボルト」2本で確実に固定する。または市販の木ネジで上・下4か所固定する。
- 2.5m以上の高さに取付ける場合は安全のため必ず市販の木ネジで上・下4か所固定する。

お願い

- **うちわボルトを使用しない場合は、うちわボルトをはずしてください。**
- **市販の木ネジは、めっき等を施した耐食性のある鉄製のネジを使用してください。**

3 コンセントの位置に合わせ電源コード引出口を決める

①上部に引出す場合は薄肉部をカッターナイフなどで切取り、エッジを保護する。
②電源コードのたるみが、羽根・パネルに当たらないよう、コード掛けをおこして巻付ける。

4 パネル・羽根・スピンナーを取付ける

①パネルは角穴を本体の引掛部にはめ込み「パチン」と音がするまで下側を押さえる。
②羽根は切欠部（▽）を合わせてモーター軸に挿入する。
③スピンナーは「シマル」の方向にまわし、羽根に当たるまで締め付ける。

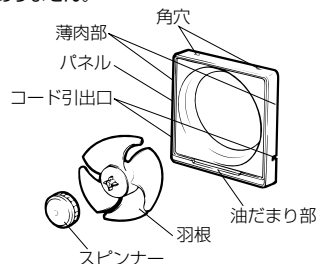
お願い

スピンナーは確実に締め付け、羽根のガタがないことを確認してください。

5 油だまり・フィルターを取付ける

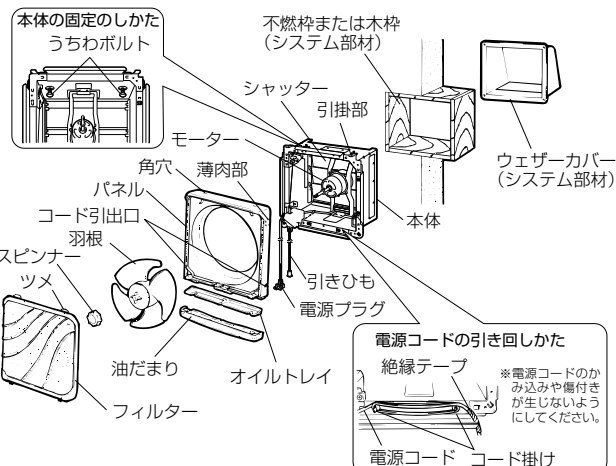
①油だまりの両側を差込んで中央部分を「パチン」と音がするまで押さえる。
②フィルターは上部のツメを差込み、下部をはめ込む。

L・LP5には油だまり、オイルトレイはありません。

角穴
薄肉部
パネル
コード引出口
油だまり部
羽根
スピンナー

埋込コンセントの取付けかた

埋込コンセントを取付ける場合は、別売のシステム部材のコンセント取付金具（P-1X）の取付説明書を参照してください。

フィルター付タイプのみフィルターをはずし、ダンボール板を取りはずす。

フィルター
ダンボール板
本体

取付後の確認

- **取付工事終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。**
- **不具合があった場合は必ず直してください。**（機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません）

試運転前

チェック項目	不具合の対策	ﾁｪｯｸ
電源は100Vですか？	100Vに直します。（異電圧を印加すると製品が破損します）	
本体の取付け強度は十分ですか？	うちわボルトまたは木ネジで確実に固定します。	
パネルが確実に取付けられていますか？	パネルを取付け直します。	
スピンナーが確実に取付けられていますか？	スピンナーを締め付け直します。	

試運転時

チェック項目	不具合の対策	ﾁｪｯｸ
引きひもを引いて動作を確認しましたか？	引きひものからみなどを直します。	
羽根当たり音がしていませんか？	パネルをはずして配線の処理、部品の取付けを直します。	
シャッターが正常に作動していますか？	シャッターの変形、部品の取付けを直します。	

使用方法

引きひもを引くごとに「**入**」⟷「**切**」します。

お願い

■換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。

■お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。（中性洗剤をご使用ください）
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など
（異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因）

■引きひもはゆっくりとまっすぐ下に引いてください。斜めに引いたり急に力を加えますと、引きひもが取れたりスイッチが故障する原因になります。引きひもが取れた場合は、お買上げの販売店または工事店にお申しつけください。

■調理時には、高温になった鍋やフライパン、炎などに手や衣服が触れる場合があり危険ですので、引きひもの操作をしないでください。

お手入れのしかた

換気扇が汚れてきましたら約２～３か月に１度を目安として、次の順序で清掃してください。

⚠警告

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。
  感電やけがの原因。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
  感電やけがの原因。

⚠注意

- お手入れの際は手袋を着用する
  けがの原因。

フィルターのお手入れ（フィルター付タイプのみ）

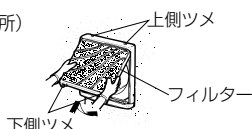
フィルターが汚れてきましたら、新しいフィルター（システム部材）と交換してください。

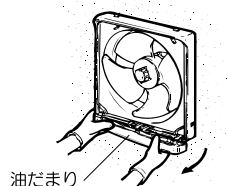
交換用フィルター（システム部材）P-20,25XF タイプ	20・25 ㎝用…フィルター５枚、オイルトレイ５個入 フィルターや油だまりに表示されている形名のものを購入してください。

1 油だまりの左右のくぼみのどちらかを押す

お願い
両方のくぼみを同時に押さないでください。
フィルターが落ちることがあります。

2 フィルターをはずし、半分に折って捨てる

3 新しいフィルターを取付ける
上側のツメ（2か所）を差込み下側のツメ（2か所）を確実にはめ込む。

各部品のはずしかた

1 油だまり（LFタイプのみ）
- 図のように油だまりの両横を持って、かたむけないよう注意してはずす。

■オイルトレイの交換（LFタイプのみ）
新しいオイルトレイを入れ、油だまりを取付ける
油だまりの両側を差し込んで中央部分を「パチン」と音がするまで押してください。

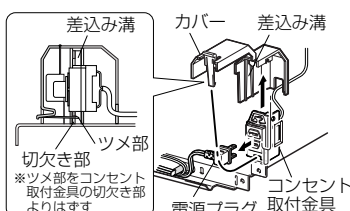
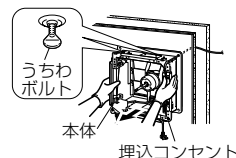
2 スピンナー・羽根
- 羽根を軽く持ってスピンナーを「ユルム」の方向に回す。
- 羽根を手前に引く。

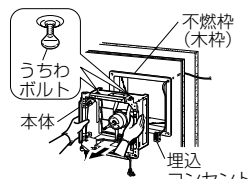
3 パネル
- 手掛け部分を手前に引いてはずし、上部角穴を本体の引掛部からはずす。

4 本体

お願い
- 本体が木ネジで壁に固定されている場合は本体を壁からはずさないでください。
  壁側のネジ穴が破損し、製品落下の原因。

〈内部コンセントがある場合〉

①換気扇のプラグを抜く
カバー下部のツメをおこしながら、カバーを開ける。
コンセントからプラグを抜く。
コンセント取付金具からカバーを取りはずす。

②本体を手前に５㎝引き出す
電源プラグを埋込コンセントから抜いて「うちわボルト」をゆるめて、本体を手前に５㎝程引き出す。

③コンセント取付金具をはずす
本体側面のコンセント取付板の固定ネジをはずす。
屋内配線コードを埋込コンセントに付けたまま、コンセント取付金具を手前に引いて本体からはずす。

④本体をはずす
不燃枠（木枠）から本体をはずす。

〈本体の近くにコンセントがある場合〉
- 本体上部にある「うちわボルト」をゆるめて本体を不燃枠（木枠）からはずす。

清掃のしかた

中性洗剤 を使用して汚れを取る。

- パネル、油だまり、羽根、スピンナーは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてからきれいな水で洗いよく乾燥させる。
- 本体は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い
- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- お手入れの際はモーターおよび充電部を濡らさないでください。
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。

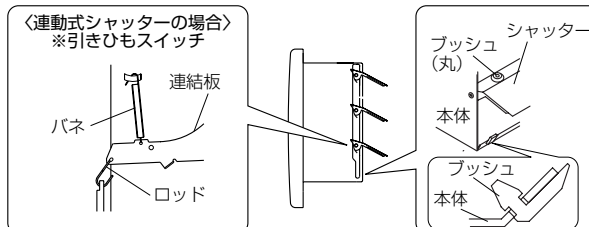
お手入れ後の組立てと確認

お手入れが終わりましたら、取りはずしと逆の順序で組立てる。

■部品の落下や故障を防ぐため次の点検をしながら組立てる。

①〈内部コンセントがある場合〉
埋込コンセントがコンセント取付板に確実に取付けられているか？
②電源コードに傷はないか？
③シャッターの開閉がスムーズにできるか？
④本体、羽根、スピンナー、パネル、油だまりが確実に取付けられているか？

お願い
- パネルを軽く引っ張ってはずれないことを確認してください。
- 油だまりは左右のツメ部を前面より押し、「カチッ」と音がするまではめ込んでください。
- スピンナーは確実に締め付け、羽根のガタがないことを確認してください。
- 引きひもにほつれ・緩みなどの異常がないか確認してください。
- 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。

⑤電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認する。

故障かな？と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切って（電源プラグを抜いて）からお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原　　因	点検してください
運転しない	本体に通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
運転中に異常な音がする	パネル、羽根が確実に取付けられていますか？	取付け直します
シャッターが正常に動作しない	本体、シャッターが変形していませんか？	販売店または工事店へ確認します
	開閉機構の部品がはずれていませんか？	取付け直します

アフターサービス

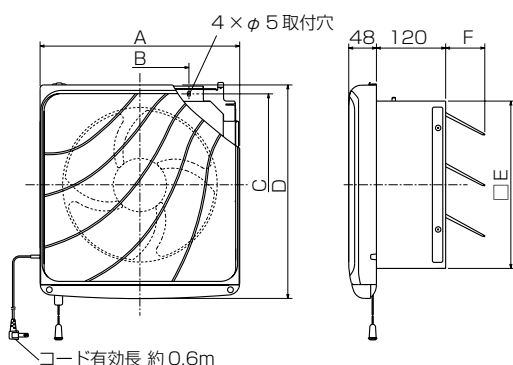
三菱換気扇のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間

当社はこの換気扇の補修用性能部品を製造打切り後６年保有しています。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕　様

外形寸法図

■ワンタッチ交換形〈EX-201LF、EX-251LF〉

■変化寸法表　　単位（㎜）

形　名	A	B	C	D	E	F
EX-201LF	296	120	265	320	240	50
EX-251LF	346	170	315	370	290	68

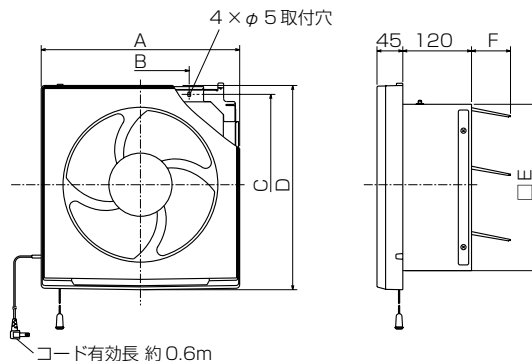
仕様表

電圧100V

形　名	給排	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)		質量
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	(kg)
EX-201LF	排	16	19	432	450	32.5	34	2.5
EX-251LF	排	21.5	24.5	672	672	34.5	34.5	2.8

※測定方法はJIS C 9603による

外形寸法図

〈EX-201L、EX-251L、EX-20LP5、EX-25LP5〉

■変化寸法表　　単位（㎜）

形　名	A	B	C	D	E	F
EX-201L・EX-20LP5	296	120	265	306	240	50
EX-251L・EX-25LP5	346	170	315	356	290	68

仕様表

電圧100V

形　名	給排	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)		質量
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	(kg)
EX-201L EX-20LP5	排	16	19	540	588	33	35	2.4
EX-251L EX-25LP5	排	21.5	24.5	900	900	36	36.5	2.6

※測定方法はJIS C 9603による

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体取付部に腐食・破損等がある。

使用中止　故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ　サービスを依頼されるとき便利です。

形　名	
お買上げ年月日	年　月　日
お買上げ店名 （住　所） （電話番号）	（　　）

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。「材質名は主材料にISO規定の略号を使用」

三菱電機株式会社
中津川製作所　〒508−8666 岐阜県中津川市駒場町１番３号　電話 0573−66−2111

この説明書は、再生紙を使用しています。